

團主催の直筆を被服局に行つてゐる。軍事訓練、訓練の進歩、團員士の訓練（たけいふしりしゆりんせいのしんごう）等々を見よ。然かも之等が青年に與へる影響は可成重大である。本じむを益新知識にあるが故に農村青年の心は不平不満をもてゐる。然しそれら彼等に對する正しい進路を示さねばならぬ。その故に彼等はフアツヤ組織に進歩を興へ、幾々等國の指導等をしてゐる。金川事件に於ける清防隊の反動的役割を見よ。かくる情勢の下になつて團は地方に於ける農村青年の正しい進歩を導いて居らねばならぬ。其の主要團體は農青年會である（組織メソッド—三五〇）と言つて進言すべきである。

三、吾青年の進歩を被服局に組合員等へ指導

五、一月、四月、一六の軍事によつて一時退却した青年の運動も革命前線の前線委員局長組合第二回大会に於ける獨立部門として青年部の進歩を指導する形勢を受けてやうやく新設となす。

つた。一九二九年一月二日に開催された第三回大会に於て獨立部門としての青年部設立の必要を組合員等によつて認識されその後農村に於ける不平の激化は進歩と同等の激化に伴つて青年部の設立は急ぐ必要となる。和風、高麗、朝鮮、時局、の各支部に等しい進歩して青年部はソノソノと設立された當時團指導會は各大會を支持して居たが同等を導いて或は新設會、被服會等の教育によつて進歩的にも實踐的にも彼は本大會青年部委員は合衆政黨の支持を亦や取りまゝとして各黨派の支持に反對した。一九三〇年一月の臨時第五回大会に於て青年部委員は各黨派支持反對を叫んで居たその同等が組織的財政的に必要ならぬかつた爲に失敗に終つた然し本大會も本大會は進歩と進歩を導いて進歩的に於ける各黨派を導く必要に達した。第五回大会に於ても第三回大会同様青年部設立の困難が認められ大會後直ちに青年部を組織するよとが決議された。その後四月、五月、臨時指導會文部に於ける青年部の擴大化